

より美しく、より優雅に

船磨専門店 ワイズクルー の磨き&コーティングで 新艇のような輝きを長期間キープ!!



船磨専門店による磨き&コーティングを密着取材!!
メンテナンスも水で楽々!!詳細は次ページへ急げ!!

これまでの施工実績100艇以上!! 新艇のような輝きを取り戻しませんか?



施工場所:飛島マリン 愛知県海部郡飛島村金岡37番地
TEL:(0567)-55-2888 URL <http://midshipworks.co.jp>

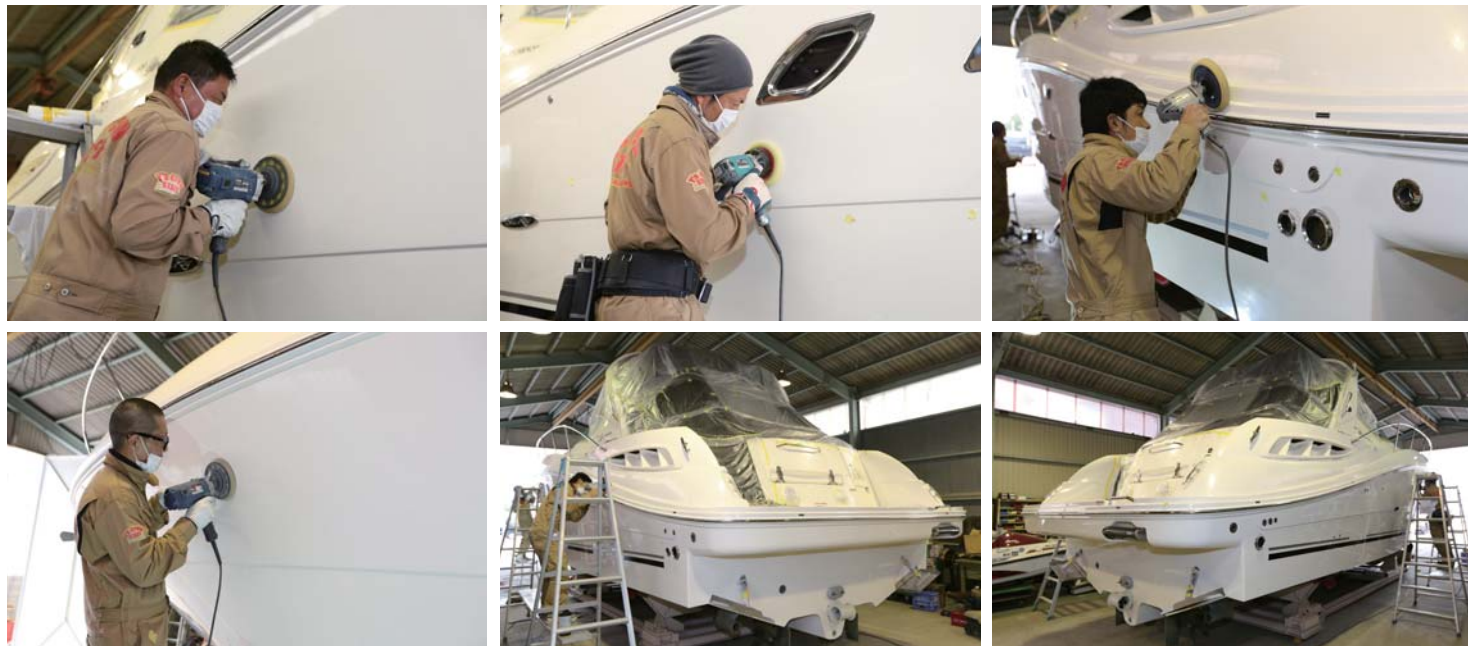


☆☆☆船磨専門店ワイズクルー 料金表☆☆☆

| | |
|-------------------------------------|-----------------|
| 《船の磨き》 | 《ハイパーグラスコーティング》 |
| 1フィート(1回磨き) 4,000円~ | 1フィート 12,000円~ |
| 1フィート(2回磨き) 6,000円~ | ※価格は全て税別 |
| 1フィート(3回磨き) 8,000円~ | |
| その他オプションメニュー有り。※別途マリーナ費用、諸経費はお客様負担。 | |



取材協力:船磨専門店 ワイズクルー 京都府長岡京市緑が丘23-12
TEL:(075)954-0714 URL: <http://www.yscrew.net>
担当者直通 090-8936-0932



船磨専門店ワイズクルースタッフによる熟練の技でボートを丁寧に磨いていく。まだ新しいシーレイ330サンダンサーだが、ここでしっかり磨いてハイパーグラスコーティングを行うことで、新艇のような輝きを長期間維持できるのである。また、汚れも付きにくく、メンテナンスも水洗いだけでOKのようだ。

車のコーティングといえば、新車や中古車を長く綺麗に乗るために、販売店や専門店に依頼をするものだが、これももしボートだったらどうなのだろうか?買ったばかりの新艇、やっと見つけた中古艇、人それぞれボートを入手した時には、これを長く綺麗に乗りたいと思うものではないだろうか。そんなボートオーナーの思いに答えてくれるのが、今回ご紹介する『船磨専門店 ワイズクルー』だ。これまで関西を中心に活動しており、今回活躍の場を中部にも広げたという事で、早速取材させて頂く事にした。訪れたのは愛知県の飛島マリン。ここにあるシーレイを実際に磨き、コーティングする流れを撮影していく。まず、洗艇を行い

表面の汚れをしっかりと落とす。その後、馬力の違うポリッシャーから最適な物を選び、それに付けるパフをスポンジタイプとウールタイプから選択し、研磨作業に入る。その際にパフに付ける研磨剤も粒子の大きさの異なる数種類の中からの的確なものを選ぶ。ボートをより綺麗に研磨していくには、こうした道具はボートの程度やタイプに応じて、的確な物を選択する必要があるのだ。そして、ワイズクルーでは、長年の経験でこうした道具の組み合わせを非常に的確に選んで作業を行っていた。これまでワイズクルーが施工してきたボートの実績は100艇以上で、この数字だけでもしっかりと技術と信頼を積み重ねて



ポリッシャーの馬力、研磨剤の種類、先端に付けるスポンジパフやウールパフを施工するボートの状態に合わせて巧みに組み合わせる。この組み合わせが非常に重要で、この部分は長年の実績から積み上げた経験で判断している。過去に磨かれたボートのハルを見て欲しい。光沢感が素晴らしく、見た目とても映える。

きたお店という事が分かって頂けるだろう。今回は3回磨きを行い、磨き方を変えて丁寧に磨き上げていった。研磨を行った後は、洗艇しコンパウンドのカス等を綺麗に落とし、コーティング前の下地を作る。コーティングでは専用のガラスコーティング剤をスポンジに適量付けて手塗りで行う。これも丁寧に2時間おいて2度塗りを行ってくれる。ワイズクルーではハイパーグラスコーティングを採用しており、これは長期的な耐久性が特徴だ。コーティングで硬い被膜を形成するため、傷も入りにくく、硬化後はアルコール類で脱脂しても被膜は取れず、しかも燃えにくい。そのため油性ワックスやポリマーコーティングにはない優れた

特性がある。また、メンテナンスは水洗いだけで良く、汚れも付きにくい。そして、肝心な持続期間はというと、施工後約2年(使用頻度によって異なる)となっており、安定して綺麗なボートに乗ってほしいというオーナーにも喜ばれそうだ。こうしたコーティングは新艇を買った時にこの輝きを長く保ちたい時や中古艇や少し汚れてしまったボートに新艇のような輝きを取り戻して欲しい時には非常に有効な手段となりそうだ。苦勞してマイボートを買ったのだから、誰もが長く綺麗な状態で乗ってほしいものだ。そんな時は是非ワイズクルーの磨き&コーティングを検討して頂き、新シーズンを綺麗なボートで迎えて欲しいと思う。